

QCサークル宮城地区主催
第336回

リーダー研修会実施完了レポート

24年度宮城地区 スローガン

**新規賛助会員会社の拡大を図り地域の仲間を増やそう！
賛助会員会社同士の関係性強化に繋げていこう！**

開催日：2025.02.07
QCサークル宮城地区

・当日のアジェンダ

第336回 リーダー研修会 時間割

1	受付	9:15～9:30
2	オリエンテーション	9:30～9:35
3	開会挨拶	9:35～9:45
4	講師紹介	
5	研修	9:45～10:45
(1)	講義 1. はじめに 2. 2025年度 発表大会 3. QCサークル活動とは 4. QC的ものの見方・考え方 5. サークルリーダーとは	
	休憩	10:45～10:55
(2)	講義 6. 問題解決の4つの型 7. 問題と課題について 8. 課題達成型QCストーリー	10:55～12:10
	昼食休憩	12:10～13:00
(3)	GD 課題達成事例演習 (積み重ねゲーム)	13:00～15:30
(4)	GD 発表	15:30～16:30
6	アンケート記入	16:30～16:40
7	修了書授与	16:40～16:50
8	閉会挨拶	16:50～17:00

・参加企業様 11社 37名受講

・講師紹介

植木一仁 先生

(トヨタ自動車東日本(株) 人材開発部 技能育成室)

(QCサークル本部認定講師/QCサークル本部認定指導員)

1980年関東自動車(株)入社(横須賀工場)約30年現場でキャリアを積み、2011年より、人材育成の業務に従事。

自社の人材育成にとどまらず、地域貢献のためと幅広く人材育成にご尽力を頂いてます。



座学資料抜粋

第336回
QCサークルリーダー研修会

課題達成活動の進め方

★★業務と一体化した活動を進めるために★★

【QCサークル宮城地区スローガン】

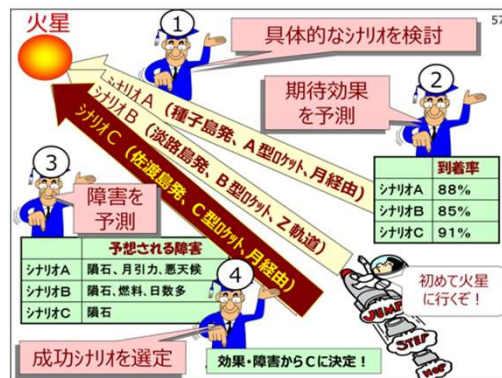
新規賛助会員会社の拡大を図り地域の仲間を増やそう！
賛助会員会社同士の関係性強化に繋げていこう！



2025年2月7日
QCサークル宮城地区

【マッチ棒クイズ2】

マッチ棒で
1本動かして
秘密
頭の体操



課題達成型 QCストーリー

課題に対して改善を行うための
基本的な手順（ステップ）です

課題達成型ストーリーの手順



座学風景



- QC活動の歴史の説明から始まり、QC的ものの見方・考え方を学び、課題達成型QCストーリーの一連の流れを学びました。
- 課題達成型ストーリーの手順について、全ステップの内、ステップ2～5を重点に説明頂きました。一息合間に頭の体操もやったり・・・

● 実技演習抜粋

課題達成型事例演習

【目的】

- ・QCサークル活動の楽しさと大切さを理解する
→ 改善の意味、創意工夫を引き出す大切さ、全員参加や事実・データの重要性 等を理解

【4つを体験】

- ①QCストーリー ②手法活用の仕方 ③チームワーク + QCサークル活動の楽しさ

【テーマ】

お箸ゲーム積み上げ時間向上プロジェクト

【内容】

各自が積み上げた時間や動作を元にグループ毎に攻め所と目標設定・方策の立案・成功シナリオの追究・成功シナリオの実施を行い、作業時間のありたい姿を達成する

【進め方】

- ・役割分担：リーダー、書記、計測係、タイムキーパー、発表者、質問者
- ・ステップ1：積み上げ時間計測
- ・ステップ2：攻め所と目標の設定
- ・ステップ3：方策の立案
- ・ステップ4：成功シナリオの追究
- ・ステップ5：成功シナリオの実施
- ・ステップ6：効果の確認と反省+発表準備
- ・ステップ7：発表と質疑応答



【体験学習の手順】

他の人は積み上げ方等を要確認

86

ステップ1：積み上げ開始（第1回積み上げ実施）

- ①グループ単位で一人ずつ積み上げる（練習はしない！）
- ②計測係は積み上げ時間を計測し、書記へ伝える
- ③書記は、個人毎に計測係が計測した値を記録する

ステップ1：積み上げ開始



ステップ2：攻め所と目標の設定

- ①目標はグループ平均40秒以内とする
- ②現状の姿とありたい姿との差異（ギャップ）を把握する
- ③攻め所選定シートを使って攻め所を検討、評価して攻め所を絞り込む

ステップ2～4



ステップ3：方策の立案

- ①系統図（簡易版）を使って攻め所に焦点を当て方策案（アイデア）をたくさん出す
- ②出された方策案について効果を予測して絞り込む

ステップ4：成功シナリオの追究

- ①選び出した方策案を実現させる具体的な方法（成功シナリオ）を検討する
- ②成功シナリオの期待効果を予測する

【体験学習の手順】

87

ステップ5：成功シナリオの実施（第2回積み上げ実施）

- ①グループ毎に一人ずつ対策方法で積み上げる
- ②グループの計測係は積み上げ時間を計測し、書記へ伝える
- ③書記は、計測係が計測した値を記録する
- ④グループの結果としては、平均時間を記録

ステップ5：成功シナリオの実施



ステップ6：効果の確認と反省まとめ+発表準備

- ①1回目と2回目のグループ平均値の積み重ね結果を棒グラフで表わす
- ②活動を振り返って感想をまとめる

ステップ6：効果の確認と反省



ステップ7：発表

- ①発表者は、現状から改善過程のまとめやワイガヤで実施した事例演習に対する振り返りを発表する
- ②他グループからの質疑（一問一答で簡潔に）

ステップ7：発表



グループ討議風景



改善効果の確認中



【漢字クイズ】

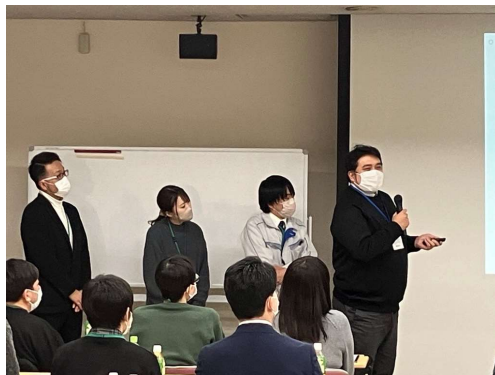
秘密

思いついた漢字を記入
してください

例：田

頭の体操

・実技演習成果発表



全員にQCC課題達成活動の進め方終了証授与



- ・最初は、重い雰囲気でしたがグループ討議が進む中で徐々に緊張もほぐれどのグループも笑いあいのワイガヤを行ってりました。
- ・サークル内で役割を決めて、進めていただきました。質問者も決めて、皆の前で分かりやすく説明する。疑問に思ったことを質問することも経験しました。

・参加者アンケート回答抜粋

感想

QCサークルの成り立ちからメンバーの役割、テーマ選定、課題解決に向けての方法を知る事が出来ました。また、午後からは実際に手法を活用してのグループワークに取り組む事で手法の実践の仕方、改善方策の出し方、効果の確認をする事が出来、とても充実した体験となりました。

弊社も、QCサークルで問題解決が多く、今日の研修で新たに課題解決の手法手順も勉強になり、夜に戻ってから課題に取り組みたいと思いました。他業種の方と、色々な意見が伺え、同じベクトルで一つの課題に取り組めた事が良かった。

今回の研修にて、なかなか交流する機会がない他社の方々と交流を深める事ができた事、グループ討議で様々な意見を聞く事ができ、有意義な一日を過ごす事ができました。ありがとうございました。

座学での課題達成活動の内容は今まであまり意識していなかった内容でしたので、今後のQCサークル活動の役に立てることがあると思います。リーダーの役割についての学習は自分にはできていないなととても感じました。特に「だめなリーダーとは」に当てはまっていることが多かったので反省しようと思います。

頭の体操の漢字クイズは、グループの人達と仲良くなれたのでとても良かったです。職場の方に「楽しかったよ」と言われてきて、思ってた以上に楽しかったです。

ご意見・要望

教室が寒かった。席が前すぎて、スクリーンが見づらい意見が多く今後の運営の参考にさせていただきます。他、要望も含めて、沢山のご意見、ありがとうございました。

宮城地区運営体制

- 宮城地区長 庄司 勝 リコーインダストリー（株）
- 副地区長 安達 康広 トヨタ自動車東日本（株）
- 顧問 我妻 信義 元東北リコー（株）
- 幹事長 平間 勝美 リコーインダストリー（株）
- 副幹事長 工藤 聡 トヨタ自動車東日本（株）
- 幹事 荒若 和也 リコーインダストリー（株）
- 幹事 戸板 秀史 リコーインダストリー（株）
- 幹事 植木 一仁 トヨタ自動車東日本（株）
- 幹事 水口 雅人 トヨタ自動車東日本（株）
- 幹事 渡辺 策朗 元（株）NTTドコモ 東北支社
- 事務局（幹事）星 陽子 リコーインダストリー（株）
- 副事務局（幹事）五十嵐 美喜 トヨタ自動車東日本（株）
- 相談役 庄司 保夫 元（株）NTT-ME

25年度新体制で宮城地区を牽引していきます。

今後とも宮城地区の活性化・QCCの輪を広げていきます。引き続き、QCC宮城地区の運営にご理解とご協力をお願いします。